# 食の未来づくり運動



食料自給率 の向上



6.

「食の未来づくり運動」を伝え その輪を広げよう

食料自給率を上げたい。 お米を食べましょう! (世田谷区 金子八千代)

無農薬・有機肥料栽培に努め、 野菜を一部自給しています。 (国分寺市 ビルク)

## 第18回東都生協平和のつどい

## 奏でよう 平和のしらべ 届けよう 平和のメッセージ」

7月31日、さんぼんすぎセンターにて、3年ぶりに集会型での「平和のつどい」を開催。参加者は延べ116人。メイン会場の地下ホールは、 新型コロナウイルス感染防止対策のため、午前・午後の入れ替え制として人数制限を設け、チェロミニコンサートとお話会を実施しました。

#### 「鳥の歌」から始まったチェロミニコンサート

「鳥の歌」は、1971年10月24日世界国際平和デーにスペイン出身の チェロ奏者、パブロ・カザルスが演奏したことで有名です。

計6曲とアンコールを含めて、素晴らしい演奏をしていただきました。



皆さんの温かいまなざしに包まれて、 心地よく演奏できました

#### 阪田宏彰さん(右)

国立音楽大学卒業。YAMATO String Quartet

#### 横山二葉さん(左)

東京音楽大学卒業、ハンガリー国立フランツ・ リスト音楽院修了。

チェロを習っている佐藤綾羽(あやは)さん (13歳)。熱心に演奏を聴いていました。



#### -般社団法人東友会 被爆者証言

熊田育郎さん 立川友の会(立川被爆者の会)会長

「生後8カ月に広島で被爆し、母親は被爆 直後に他界。ちょっとした体の不調も被爆 の影響と考え、常に死の恐怖を感じていま



した」。後に肝細胞がんを発症、原爆症の認定を受けたことや被爆 者としての苦悩を話され、核兵器廃絶を訴えました。

#### 村田未知子さん (一般社団法人東友会 被爆者相談所相談員)

被爆者の高齢化による伝承の難しさや、40年にわたる相談員と しての経験から被爆者の苦悩を語りました。「わが子に被爆者であ ることを告げられない人、原爆症に悩み自ら命を絶った人など、原 爆がもたらす悲劇と苦しみを伝えることが私の使命」と村田さん の強い意志を感じました。

#### -般計団法人 東方会

東京在住の被爆者が結成。被爆者と家族のための事業・活動を続ける東京で唯一の団体。合言 葉は「ふたたびヒロシマ・ナガサキをつくらせない」。東京都より被爆者の相談事業を委託されて

参加者の 咸相



木脇真由美さん、大耀(たいよう) さん(11歳) 大耀さんは「戦争は絶対にしては いけないと思った」と感想を一言。



右から林田理香子さん、怜子さん(8歳、最 年少参加者)、侑里子さん(10歳)。 被爆者証言を真剣に聞いていました。

### 過去の歴史や社会問題について学び、朗読を通 して平和を考える発表会などを開催。

麦藁帽子(第5地域 とーと会)

(主な内容)原爆投下直前までの日常が-

変。被爆した子どもたち、子どもをみとった

母親、みとれなかった母親。たくさんの悲痛

な叫びと、原爆投下直後の地獄絵図を臨場

感たっぷりに6人のメンバーが朗読しました。



1階では、「原爆と人間」パネル展、戦争ほうきや折り鶴作 り、平和をテーマにした「しあわせフォト」スライドショーの 上映などを行いました。

とーと会・麦藁帽子による朗読劇「この子たちの夏―1945・ヒロシマナガサキ」

#### パネル展示「原爆と人間」



#### 戦争ほうきコ



【戦争ほうき】組合員の入江篤 子さんが考案したミニアクセ サリー。「戦争反対」の意思表 示として服の胸やかばんに付 けます。



ピースニットカフェ(とー と会)、パッチワーク三本 杉(サークル)から提供 された、ニットのモチー フをつないだ温かい膝 掛け。毎年東友会に贈っ ています。



しあわせフォトスライドショ

組合員から募集した「しあ わせなひととき」画像(計42 点)をスライドにして上映。

戦争が始まれば、平和な日常の全てが一瞬にして消え去っ てしまうことに、平和のつどいに参加して改めて気付かされ

なお、当日の様子(朗読劇上演・戦争体験お話会・ チェロミニコンサートより4曲)は、動画配信でご覧 いただけます。二次元コードからご視聴ください。 【配信期間:10月3日~12月31日】



組合員の皆さんからの平和募金は、戦争のない世界の実現に向けて共に学び行動するために活用しています。詳しくは組合員活動情報紙「ワォ」、ホームページなどをご覧ください。



2022年も残すところ、あとわずか。ついこの間、『MOGMOG』1月号を出したばかりなのに…あっという間に時が過ぎてい きます。今年も多くの方々に『MOGMOG』を読んでいただき、お便りもたくさん頂戴し、ありがとうございました。来年もこ の誌面でお会いできますことを楽しみにしています。あ~~1年ってほんとはやいな (本当のつぶやきでした)。(Y.K.)

**5** 03(5374)4756 月曜~金曜:午前9時~午後4時 E-mail: kumikatsu@tohto.coop

お問い合わせ 組織運営部

